

# 1. 地域福祉を推進する組織づくり



共同募金会海津市支会活動



地区社協連絡会



策定委員会



地域福祉活動計画評価委員会



災害ボランティアの充実

## 基本目標 1. 地域福祉を推進する組織づくり

1-1

実施事業名	理事会、評議員会、部会の活性化	実施年度	25	26	27	28	29
			△	○	→	→	→
実施目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事会は、社協の執行機関として、幅広い市民に理解、協力、信頼を得られるよう、組織運営を行います。また、事業経営に必要な専門性を発揮できるように活性化を図ります。</li> </ul>						
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事会、評議員会は、各団体等から選出され構成しているが、団体からの選出のみでなく、知識・技能・経験等の専門性を持った人材の確保に努めます。</li> <li>・理事会、評議員会での研修の機会を設けるなどして情報提供を十分に行い、積極的な参画を促します。</li> </ul>						

1-2

実施事業名	苦情解決機能の強化	実施年度	25	26	27	28	29
			○	→	→	→	→
実施目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協が実施する事業や福祉サービスに対する苦情の受け付けを行い、受け付けた苦情は、スピード感を持って確実に対応を行います。</li> </ul>						
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者委員や苦情受付者、苦情解決責任者の役割を明確にし、苦情の受付窓口を分かりやすくします。</li> </ul>						

▲ 見直し、○ 実施、△ 準備・研究、◎ 新規実施、→ 実施継続

## 基本目標 1. 地域福祉を推進する組織づくり

1-3

実施事業名	会員の確保	実施年度	25	26	27	28	29
			○	→	→	→	→
実施目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>社協活動は会員である市民の力によって支えられています。会員の理解が得られる、魅力ある事業を実施し、会員の確保に努めます。</li> </ul>						
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>社協活動のPRに努め、市民の理解を求めます。</li> <li>積極的な住民参加の形の一つとして、社協会費への協力を呼びかけます。</li> </ul>						

1-4

実施事業名	基金の有効活用	実施年度	25	26	27	28	29
			△	○	→	→	→
実施目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>財政状況の厳しい中、どのように基金の取り扱うのが重要になっています。基金の有効な活用方法について検討を行います。</li> </ul>						
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>国債等の運用について協議を行います。</li> <li>基金の取り崩しについてのルールづくりを行います。</li> </ul>						

▲ 見直し、○ 実施、△ 準備・研究、◎ 新規実施、→ 実施継続

基本目標 1. 地域福祉を推進する組織づくり

1-5

実施事業名	人事考課制度の導入	実施年度	25	26	27	28	29
			◎	→	→	→	→
実施目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織強化につながる職員育成のシステムとして人事考課制度の導入を行います。</li> </ul>						
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求められる職員像を明らかにすることにより、職員のやる気を引き出すことのできる人事考課制度に関する研究を行います。</li> </ul>						

1-6

実施事業名	事務局体制の見直し	実施年度	25	26	27	28	29
			△	○	→	→	→
実施目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部署ごとの業務量を見極め、業務の遂行に効率的な人員配置を行います。</li> </ul>						
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所の統合庁舎建設に伴う、社協の支所機能の見直しを行います。</li> </ul>						

▲ 見直し、○ 実施、△ 準備・研究、◎ 新規実施、→ 実施継続

基本目標 1. 地域福祉を推進する組織づくり

1-7

実施事業名	岐阜県共同募金会海津市支会の充実	実施 年度	25	26	27	28	29
			○	→	→	→	→
実施目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉を目的とする事業を支援し、地域住民の参加・協力により地域福祉の推進を図るために、住民相互の「たすけあいの心」から行われる「赤い羽根募金」「歳末たすけあい募金運動」を推進します。</li> </ul>						
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市自治連合会の協力を得て、市内区長・自治会長に依頼し、募金の理解を深め、戸別募金の取りまとめをしていただきます。法人募金は、県の共同募金会と連名で市内企業にダイレクトメールにて、10月1日と12月1日に協力依頼のお願いをいたします。学校・職域募金は、自主的に行っていただきます。（ポスターにパンフレッドなどを挟み込みます。）街頭募金は、配分申請のあった団体に依頼し、募金運動のPRを行います。新たな募金方法をについて研究をすすめるなど、募金の拡大を図ります。</li> </ul>						

1-8

実施事業名	地区社協連絡会の開催	実施 年度	25	26	27	28	29
			○	→	→	→	→
実施目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社協活動を、より一層充実、強化するために、地区社協との協働関係を強化し、活動の支援の充実を図ります。</li> </ul>						
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社協連絡会は、各地区の会長と副会長で構成し、地区社協の連絡や調整をし相互の意見交換や市社協に対する要望等を話しあいます。</li> <li>・地区社協相互の交流会や他市町村の地区社協との交流会に向けて協議を行います。</li> </ul>						

▲ 見直し、○ 実施、△ 準備・研究、◎ 新規実施、→ 実施継続

基本目標 1. 地域福祉を推進する組織づくり

1-9

実施事業名	地区福祉活動計画の策定と評価	実施 年度	25	26	27	28	29
			◎	→	→	→	→
実施目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区の福祉課題を明らかにし、問題解決の仕組みをつくるために策定した「地区福祉活動計画」の進捗状況を把握し、計画実施状況について毎年評価します。</li> <li>・問題の把握→協議→計画策定→実行→評価を実施できるよう毎年協議します。</li> </ul>						
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社協と市社協との懇談会を開催し、地区社協活動計画の進捗状況の把握を行います。</li> <li>・平成27年度以降は地区社協が自主的に運営できるように協議します。</li> </ul>						

1-10

実施事業名	地区社協の基盤強化	実施 年度	25	26	27	28	29
			○	→	→	→	→
実施目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社協に参画する個人・団体の役割と組織的な運営を強化するため、地区社協の役員会・部会活動を充実させるとともに、地区社協活動の支援を行います。</li> </ul>						
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社協の事務局体制づくりや役員会・評議委員会・専門部会の運営を支援します。</li> </ul>						

▲ 見直し、○ 実施、△ 準備・研究、◎ 新規実施、→ 実施継続

基本目標 1. 地域福祉を推進する組織づくり

1-11

実施事業名	災害ボランティアの充実	実施 年度	25	26	27	28	29
			△	◎	→	→	→
実施目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアに関する市民の意識向上を図ります。</li> <li>・災害発生時に、県内外からの支援ボランティアが、迅速・効果的に活動できるように受け入れ体制の整備を図ります。</li> <li>・災害時の広域機関やボランティアとの協力・連携体制の整備を図ります。</li> </ul>						
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海津市総務課や海津市消防署消防課と連携を図り、災害に関するボランティア研修会を開催し災害時の組織強化に努めます。</li> <li>・災害ボランティアセンターの設置訓練を、市民と市社協職員が連携してシミュレーションや研修を実施します。</li> <li>・災害ボランティアリーダー養成を実施します。</li> <li>・災害救援ボランティアセンター運営マニュアルを作成します。</li> </ul>						

▲ 見直し、○ 実施、△ 準備・研究、◎ 新規実施、→ 実施継続